

久山中便り

久山中学校
令和8年1月17日発行
第67号

憧れられる存在に

新入生説明会



次年度の新一年生となる久原小・山田小の六年生の皆さん約120名と保護者の皆さんをお招きして新入生説明会を行いました。

前日の会場づくりには、剣道部の皆さんが協力してくれました。ありがとうございます。

当日の受付は、**新生徒会役員**。

六年生が入学した時には、久山中の憧れとなるリーダーたちが、笑顔でお出迎えです。

新役員の皆さんは、

説明会の中でも、中学校の一日の流れについて、寸劇で紹介しました。前日から練習を重ねて取り組んでくれた生徒会役員の皆さんにも感謝です。

新一年生となる皆さんも、ステージ上の先

輩の演技を集中してみていきました。

新しい生活に対しても、誰しもが不安を抱えるものです。現二年生がさらに成長し、憧れられる存在となり、新入生をしっかりとサポートすることを期待しています。

英語検定一斉受験

久山中では、全校生徒が英語検定を受けることができます。これは、町のグローバル人材育成事業「みらいバスポート」の一つの取組として毎年、実施されています。



英語の力に合わせて受験しました。

「英語」は、高校入試だけでなく、これから時代に必要なコミュニケーションの道具となります。町の取組に感謝しながら、自分に合った英語力を身に付けてほしいと思います。

久山町成人式

久山町の成人式に参加しました。町には、一つの中学校しかありませんので、ほとんどが顔見知りの同級生です。この日に備えた晴れ着やスーツ姿が素敵でした。

町長や教育長、小中学校の恩師らの来賓に囲まれ、約100名の参加者が、落ち着いた雰囲気の中で、式典に臨んでいました。

その中で、成人者の代表者の挨拶がとても素晴らしいです。

「これまでたくさんの方に支えられてきました。これからは、支える側に立ちたい。」

おそらく、今回、二十歳を迎える久山中先輩方の中学生時代は、「コロナ禍」だったと思います。そこでは、多くを制限される中で、逆境に立ち向かい、たくましさを身に付けられたのだろうと感じました。

先輩方の姿を

通して、在校生の皆さんにも、他者を支える志をもつた大人へと成長してほしいと強く思う一日となりました。

